

ひまわりネットワーク第2回実践発表会 令和6年2月18日

# 地域ケア会議発 「買い物支援」事業の実施

～地区社協・地区在支・  
地区事業所の連携～

社会福祉法人修央会  
軽費老人ホーム福寿荘  
副施設長兼法人本部長 石神 敏明

医療法人大穴徳洲会  
大穴在宅介護支援センター  
センター長 大野 三夫



**大穴地区  
買い物支援便**

**1月25日(木) 参加無料**  
13:30～15:30

買い物支援便とは  
ご自宅からお店まで  
送迎するサービスです。

《買い物場所》  
八千代緑が丘 トライアル  
《取り扱い商品》  
・生鮮食品・惣菜・日用雑貨  
・衣料品・介護用品・医薬品  
・家電・園芸・DIY、工具

対象：大穴地区にお住まいの高齢者でおひとり暮らしまたは  
高齢者だけの世帯、どなたからもサポートを受けられない方  
自立して歩行ができる方

主催：船橋市大穴地区地域ケア会議  
社会福祉法人 修央会  
介護老人保健施設 千葉徳洲苑

お気軽にお問合せください  
大穴地区社協 生活支援コーディネーター 辻かよ子



# 発表の流れ

- 大穴地区の特徴、高齢化率、買い物困難地域の実態について
- 地域ケア会議で買い物支援を検討
- 「買い物支援」事業実施までの準備
- 現在までの実績
- 成功の要因・影響
- 現在の動き・今後の課題



# 自己紹介



社会福祉法人修央会  
軽費老人ホーム福寿荘  
法人本部長兼副施設長 石神敏明

地域ケア会議にはP C操作の助っ人として関わったことがきっかけ。現在は、オブザーバーとして地域ケア会議に参画（修央会職員が地域ケア会議構成員）社会福祉士

当事業の役割：  
企画立案、資源提供、P R担当



医療法人沖縄徳洲会  
大穴在宅介護支援センター  
センター長 大野三夫

大穴在宅介護支援センター歴 14年  
地域ケア会議にて事務局的位置

当事業の役割：  
大穴地区の課題を把握、方針決定、事業全体の舵取り



# 大穴地区の特徴

- 交通不便で勾配のある土地柄であるが故か、隣近所で助け合うことが自然と出来上がった。**住民同士の結びつきが強い。**
- 高齢化率は高いが、介護保険利用率は低い。勾配のある坂を常日頃から歩くことが普通。ちょっと外出するだけでもかなりの有酸素運動。**元気な高齢者が多い。**
- **大穴の住所名でありながら大穴地区隣接地区社民協管轄地域があり。地域活動が分断。連携が希薄。**



# 大穴地区の特徴

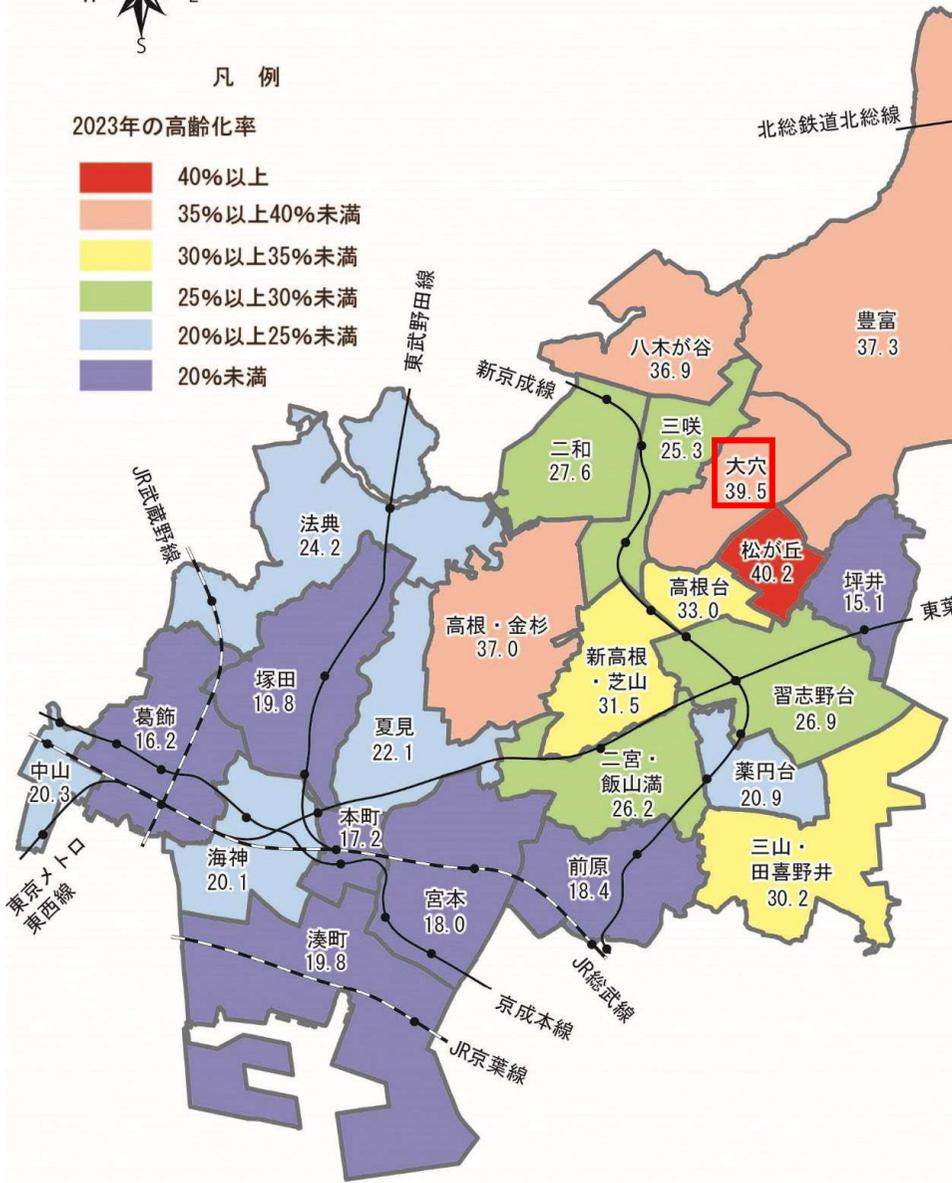
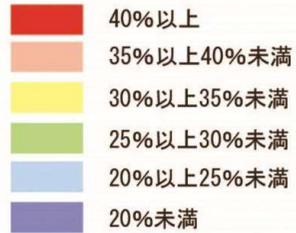
- 昭和**40**年代前半に宅地造成。昭和**50**年後半までは道路の舗装もなく最寄りの公共機関もなく徒歩**30**分以上かけて最寄りの駅まで歩くほか手段がなかった。路線バス整備も、アクセス悪く相変わらず不便、**地名通り穴だらけ**。
- 大穴地区にあった**商店街は消滅**。買い物不便地域。
- 治水悪く大雨の際は、**冠水してしまう道路が多数あり**。梨畑がたくさんある緑の多い地域。





凡例

2023年の高齢化率



『人口推計調査報告書\_船橋市』  
(平成31年3月 発行)

### 24地区コミュニティ別の高齢化率の推計 (2023年)

図表19 高齢化率上位・下位の地区コミュニティ(2023年)

順位	上位		下位	
	地区	高齢化率	地区	高齢化率
1	松が丘	40.2%	坪井	15.1%
2	大穴	39.5%	葛飾	16.2%
3	豊富	37.3%	本町	17.2%
4	高根・金杉	37.0%	宮本	18.0%
5	八木が谷	36.9%	前原	18.4%

平成31年3月に発行された報告書において、2023年の推計値で第2位の高齢化率である。

(出典) 船橋市HP

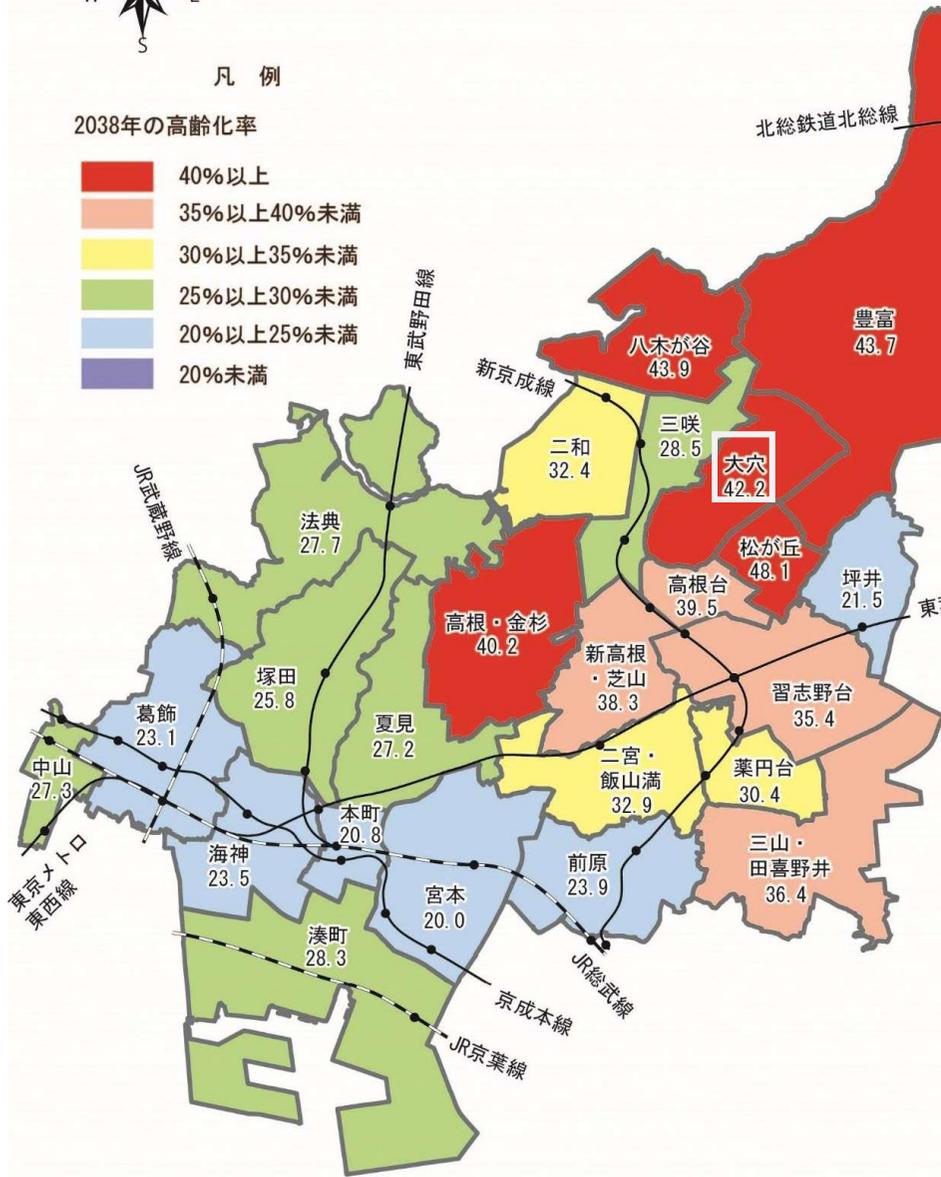
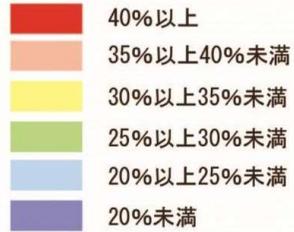
<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisei/keikaku/002/sinsuiked/fil/sinsuikei.pdf>





凡例

2038年の高齢化率



『人口推計調査報告書\_船橋市』  
(平成31年3月 発行)

### 24地区コミュニティ別の高齢化率の推計 (2038年)

図表31 高齢化率上位・下位の地区コミュニティ(2038年)

順位	上位		下位	
	地区	高齢化率	地区	高齢化率
1	松が丘	48.1%	宮本	20.0%
2	八木が谷	43.9%	本町	20.8%
3	豊富	43.7%	坪井	21.5%
4	大穴	42.2%	葛飾	23.1%
5	高根・金杉	40.2%	海神	23.5%

2038年の推計値においても、第4位の高齢化率であり、今後15年間も高い高齢化率で推移するコミュニティであることがわかる。

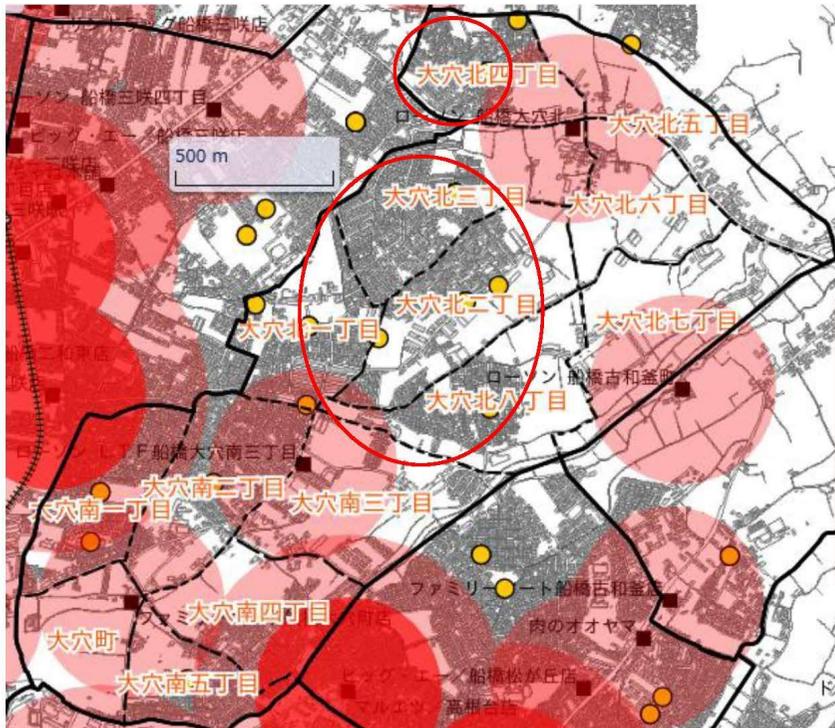
(出典) 船橋市HP

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisei/keikaku/002/sinsuiked/fil/sinsuikei.pdf>



# 買物困難地域の24地区コミュニティ別分析（令和5年3月作成） 船橋市

## 大穴地区



町丁名	総人口	高齢者数	高齢化率	総世帯数	高齢者のみ世帯数	買物困難度
大穴町	91	19	20.9%	34	7	B
大穴南1丁目	1,732	685	39.5%	746	288	B-C
大穴南2丁目	1,773	757	42.7%	747	292	B
大穴南3丁目	614	112	18.2%	207	42	B
大穴南4丁目	999	412	41.2%	412	156	B-C
大穴南5丁目	905	365	40.3%	390	133	B
大穴北1丁目	1,351	573	42.4%	569	234	A
大穴北2丁目	1,402	563	40.2%	614	193	A
大穴北3丁目	1,762	708	40.2%	700	260	A
大穴北4丁目	1,452	527	36.3%	563	183	A
大穴北5丁目	128	48	37.5%	45	8	A
大穴北6丁目	76	17	22.4%	36	2	A
大穴北7丁目	101	93	92.1%	7	2	A
大穴北8丁目	1,152	514	44.6%	432	151	A

### 買物困難度

- A：自宅から概ね300m以内にスーパー、ドラッグストア、ディスカウントストア、コンビニ、生鮮食料品店が無い地域
- B：自宅から概ね500m内にスーパー、または概ね300m内にコンビニ等の店舗がある地域
- C：自宅から概ね300m内にスーパー等がある地域

### 凡例

- 濃ピンク円：スーパーの半径300m圏域
- 薄ピンク円：スーパーの半径500m圏域またはドラッグストア、ディスカウントストア、コンビニ、生鮮食料品店の300m圏域
- 黒四角：店舗
- 黄色丸：移動スーパー巡回地点

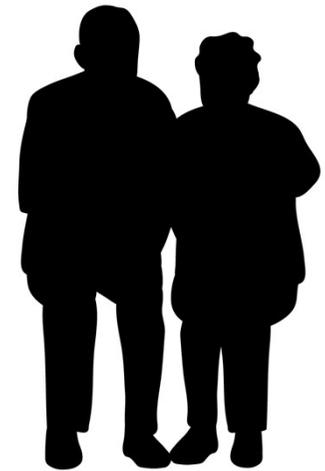
(出典) 船橋市HP  
[https://www.city.funabashi.lg.jp/jigyous/houkou/002/p072381\\_d/fil/kaimonokonnan-bunseki.pdf](https://www.city.funabashi.lg.jp/jigyous/houkou/002/p072381_d/fil/kaimonokonnan-bunseki.pdf)

赤線囲い：買い物に困難を感じている住民が多いと考えられる地域

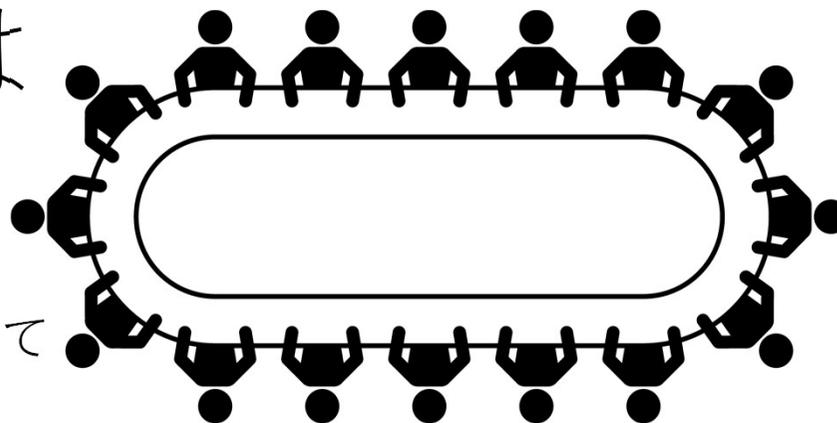


# 地域ケア会議で買い物支援を検討

- 子どもたちが自宅を離れ、独居・老々世帯が増加し、買い物難民が増加。車は買い物に必須。運転技術が低下しても運転される方は少なくない。事故も多発。
- 移動スーパー、宅配サービスでは物足りない。もっと自由に商品を選びたい。衣類や日用品もお店で選びたい。
- 自身でお店に行くことで、外出の意識が芽生え生活に活気が出る。社会的交流が図れ、介護予防につながる。



# 地域ケア会議とは



- 高齢になっても、できる限り住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられるまちづくり（地域包括ケアシステムの実現）に向けた一つの手法として、高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備（地域づくり）を同時に図っていくことを目的とした会議です。
- 大穴地区地域ケア会議の構成員

大穴地区町会自治会連合会、大穴地区民生児童委員協議会、大穴地区社会福祉協議会、大穴ボランティアの会、船橋北病院、デイサービス大穴ゆめ倶楽部、特別養護老人ホーム船橋笑寿苑（社福修央会）、北部保健センター、北部地域包括支援センター、大穴在宅介護支援センター



軽費老人ホーム福寿荘で行っている  
「買い物ツアー」を大穴地区に対して、  
提供できないか？と提案。

- 福寿荘では毎月2回「買い物ツアー」を実施
- 14人乗りの車両で運転手1名、付き添い1名で送迎、付き添いを行う。
- コロナ禍でも継続的に実施していた。



# 企画書を作成し、地域ケア会議に「買い物支援」事業を提案。

社会福祉法人修央会 地域貢献活動

## 大穴地区買い物支援便 企画書（案）.ver2

### 企画の目的

#### ■ 目的

・大穴地区の高齢者に対して、買い物支援便を定期的に提供することで、販売店で直接買い物をしたいというニーズを満たしながら、活動性向上・社会的交流活性化、介護予防推進に繋げることを目的とする。

### 企画の内容

#### ■ 企画名称：大穴地区買い物支援便（仮）

#### ■ 開催頻度：毎月2回程度を想定 隔週木曜日 14:00~16:00

初回開催日：4月13日（木） 2回目開催日：4月27日（木）

#### ■ 参加対象者：大穴地区に居住する高齢者、自立して歩行ができる方

初回は、地域支援コーディネーター仕様の居住地区大穴北8丁目とする

#### ■ 参加費：無料

#### ■ 参加可能人数：12名

#### ■ 必要物品：車両（14人乗り）、運転手・サポート員 修央会提供（今後、検討）

#### ■ 告知の方法：チラシ配布、地区社協だより掲載等

初回は、地域支援コーディネーター仕様から声掛け

#### ■ サポートの範囲：自宅までピックアップ⇒買い物場所⇒自宅まで送り届け

#### ■ 買い物先候補：坪井地区 マミーマート、ダイソー、しまむら

：北習志野地区 新西友（しまむら、セリア）

：北習志野地区 イオン高根木戸店

初回は、坪井地区 マミーマート、ダイソー、しまむら

#### ■ 当日の流れ

14:00 修央会から参加者の自宅まで順番に迎えに行く。

14:30 買い物先まで向かい、自由に買い物してもらおう。

15:30 全員集合したことを確認し、自宅まで順番に送り届ける。

16:00 終了

### 準備・検討内容

#### ■ 開催頻度

→月2回。開催曜日は、木曜日。想定される利用対象者は、土日に遠方に住んでいる家族のサポートを受けて、買い物をしている。1週間の中日である水曜日あたりに、買い出しに行きたい。福寿荘の都合で、水曜日は対応できないため、木曜日とする。

#### ■ 自宅まで送迎？集合場所を設定？

→想定される利用対象者は、福寿荘の利用者の声からもわかるように、重い荷物を運びたいであろう。そのため、時間はかかるが、自宅前まで迎えに行き、買い物が終わったら、自宅前まで送り届ける。

#### ■ 参加対象者は？

→自宅まで送迎をするのであれば、地域を限定した方がよいのでは？まずは、地域支援コーディネーターの仕様の近隣（大穴北8丁目）に声掛けし、参加者を集めていただく。今後、数回実施し、気を付ける点などが把握出来たら、地域を広げて実施をしていく。

#### ■ 実施中のトラブル対応は？

→迎えに行っても不在である、現地到着後、集合時間に帰ってこない、買い物中に転倒しケガをする等、様々なトラブルが想定される。諸注意事項等を記載した「参加のしおり」を作成し、参加者に事前配布する。社協のボランティア保険が適用されるか確認しておく。

### 今後の動き

◇参加者の募集、参加者名簿の作成。

◇ボランティア保険の確認。

◇実際に参加した方からの意見を伺い、次回実施の際の反省に繋げる。

◇5月以降の実施について、対象地区を広げていくか検討。



地域ケア会議が主体となり「買い物支援事業」を実施することが承認される。  
細かな内容について、コアメンバーによる検討会議を実施。



大穴地区社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター 辻かよ子



社会福祉法人修央会  
軽費老人ホーム福寿荘  
法人本部長兼副施設長 石神敏明



医療法人沖縄徳洲会  
大穴在宅介護支援センター  
センター長 大野三夫

この3名が中心となり、本事業の運営を行うこととなる。

#### 【役割分担】

辻：参加者の調整、状況把握、申込み管理、窓口担当

大野：地区の課題把握、方針決定、事業全体の舵取り

石神：資源提供（車・人）、ツールの作成、PR担当

定期的に3名が買い物支援に参加し、現地にて顔を合わせて、課題や今後の方針などを話し合っている。



# 検討内容

- **対象者は？** → 一人暮らし、または高齢者のみの世帯であり、ご家族や知人等の買い物についてのサポートを受けられない方。おひとりで歩行をすることが可能な方。（杖やシルバーカー等の補助具を使用して歩行ができればOK。）
- **参加者募集方法は？** → まずは、生活支援コーディネーター辻氏の居住地である大穴北8丁目の住民で、上記対象者に該当する方に対して声かけ。
- **その他、細かな内容を検討した。**



# 「参加者のしおり」を用意し、参加者に配布。事業の主旨や、注意点などを周知しました。

## 大穴地区 買い物支援便 参加者のしおり

参加者の方は、こちらに記載されている内容に同意をしたうえで、ご参加ください。

### (買い物支援便とは)

・大穴地区在住の買い物にお困りの高齢者に対して、ご自宅まで迎えに行き、近隣のショッピングセンターにお連れし、一定時間買い物をしていただいた後、ご自宅まで送るサービスです。

### (目的)

・買い物困難地域である大穴地区の高齢者の買い物ニーズに対応すること。  
・外出の機会を増やすことで、活動性の向上、社会的交流の確保をし、介護予防の推進を図る。  
・近隣の住民同士が一緒に買い物することで、支え合い、助け合いの関係を構築する。  
・可能な限り住み慣れた地域で自立した生活を続けることを目指す、「地域包括ケア」の一助となることを目指す。

### (対象者)

・大穴地区買い物支援便の対象者は、大穴地区に住んでいる高齢者。  
・一人暮らしまたは高齢者のみの世帯であり、ご家族や知人等の買い物についてのサポートを受けられない方。  
・おひとりでの歩行をすることが可能な方。(杖やシルバーカー等の補助具を使用して歩行ができればOK。)

### (利用料金)

・無料

### (参加の方法)

・窓口「大穴地区社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 辻かよ子」  
(受付時間：平日 10:00~15:00) に申し込みしてください。  
・申込時、お名前、住所、電話番号、備考(伝えておきたいこと)をお伝えください。

### (参加人数)

・14人乗りマイクロバスを利用します。運転手1名+付き添い1名を除く最大12名です。

### (当日のスケジュール)

13:30 参加者の自宅を順番に訪問し、マイクロバスに乗りしていただく。参加者全員を迎えに行った後、ショッピングセンターに向かう。

14:00 ショッピングセンターに到着。各自、ご自由に買い物を楽しんでいただく。車両は駐車場に停車し運転手が待機しているため、荷物を預かる事も可能です。買い物が早く終わった場合は、車両内で座ってお待ちいただいてもOK。

15:00 買い物時間終了。全員が車両に戻ったことを確認したうえで、皆さんのご自宅に向かう。参加者の自宅を順番に訪れ降車していただく。

15:30 全員が降車し、終了。

### (ボランティア保険の範囲)

・当事業は、社会福祉協議会のボランティア保険に加入していますが、保険の適用は、[車両乗車から車両降車までの車両乗車中]のみとなります。よって、ショッピングセンターでの買物中等は、保険適用外となります。買物中の転倒によるケガ等は自己責任となります。

### (想定されるトラブルへの対応方法)

#### [お迎え時]

自宅を訪問し、呼び鈴等で訪問を伝えても、応答が無い場合。申込時に申告いただいた携帯電話番号等に電話連絡致しますが、連絡がつかない場合は、次のお宅に向かわせていただきます。

#### [買い物終了時]

集合時間に戻ってこない場合、申込時に申告いただいた携帯電話番号に電話連絡致します。できるだけ、同行される方々とコミュニケーションをとり、行先を伝えるなどして、迷子にならないようにご協力をお願いいたします。

#### [その他]

戻る場所がわからなくなってしまった。なにかトラブルがあった。等、緊急時は、運転手の携帯電話 [ ] 宛に連絡してください。対応致します。

### (運営主体)

大穴地区地域ケア会議

(大穴地区町会自治会連合会、大穴地区民生児童委員協議会、大穴地区社会福祉協議会、大穴ボランティアの会、船橋北病院、デイサービス大穴ゆめ倶楽部、特別養護老人ホーム船橋笑寿苑、北部保健センター、北部地域包括支援センター、大穴在宅介護支援センター)

### (車両提供・運転協力)

社会福祉法人修央会 船橋市古和釜町791-1

大穴地区社協だよりで告知をしました。  
(令和5年3月発行)



## 生活支援コーディネーターだより

買物難民を支援します

—大穴地区「買い物支援便」只今企画中です—

### 目的

大穴地区の高齢者に対し、買い物支援便を定期的に提供し、主なスーパーに送迎付きで買い物をしたいというニーズに応える



### 参加対象者

大穴地区にお住まいの高齢者でお1人暮らし、または高齢者だけの世帯、どなたからもサポートを受けられない方、自立して歩行ができる方

### 開催頻度

月2回

### 参加費

無料



### 送迎方法

ご自宅前での乗り降りができます

### 協力

社会福祉法人 修央会のマイクロバスを提供  
大穴在宅介護支援センター  
地域ケア会議  
大穴地区社会福祉協議会

\*運行予定が決まりましたら、お知らせいたします

乞うご期待!!

生活支援コーディネーター 辻 かよ子



## ふれあい

地区社協は3世代をつなぐ「ふれあい」を大切に『ささえ合いといたわり合い』の地域(まち)づくりを目指して活動しています

発行 大穴地区社会福祉協議会  
〒274-0067  
船橋市大穴南3-19-1  
海老が作公民館内  
TEL/FAX 464-8581  
編集 長 吉山 正健  
副編集 長 吉山 正健  
編集 長 吉山 正健  
副編集 長 吉山 正健

### 令和5年度事業活動(7月までの予定)

コロナ禍により暫くお休みしていた各事業が、4月より再開致します。状況により短期開催など変更させていただきます。  
「シルバー料理」「ミニデイサービス」「いきサロン花梨」「子育てサロン」の4事業については別紙にて案内しております。参加については事前に事務局へご連絡願います。  
たすけあんの会は臨時受付けております。(裏面を参照ください)なお、サロンとミニデイで行ってました「お花見会」は、半年度まで中止とさせていただきます。



### 生活支援コーディネーターだより

買物難民を支援します  
—大穴地区「買い物支援便」只今企画中です—

**目的** 大穴地区の高齢者に対し、買い物支援便を定期的に提供し、主なスーパーに送迎付きで買い物をしたいというニーズに応える

**参加対象者** 大穴地区にお住まいの高齢者でお1人暮らし、または高齢者だけの世帯、どなたからもサポートを受けられない方、自立して歩行ができる方

**開催頻度** 月2回

**参加費** 無料

**送迎方法** ご自宅前での乗り降りができます

**協力** 社会福祉法人 修央会のマイクロバスを提供  
大穴在宅介護支援センター  
地域ケア会議  
大穴地区社会福祉協議会

\*運行予定が決まりましたら、お知らせいたします

乞うご期待!!

生活支援コーディネーター 辻 かよ子



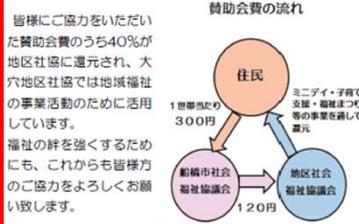
大穴地区社会福祉協議会  
会長 吉山 正健

地域の皆様が「安全で安心な暮らし」にお手直しをさせて頂いております。大穴地区社会福祉協議会(大穴地区社協)です。地域の皆様方には日頃よりご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、政府は五月八日より新型コロナウイルスの扱いを第五類に下げると発表致しました。未だ感染者・重症者・死者の現状を見るに不安要素はありますが、これを機に大穴地区社協は、これを機に感染対策を推進し、予防にも効果があります。また昨今ではロシアの侵襲戦争、トルコ・シリアの巨大地震、日本中が津波としており、そんな中では被災した方々への支援の輪を繋ぐと、また国境を越えた支援の輪を繋ぐと、心を通わせたいと思っております。

防犯減災の観点からも地域の繋がりが(日頃のお付き合い)、顔の見える交流が大いに役立つこともあります。「怪しい?人物」が居住周辺をウロウロしている、全くなじめない?見かけない人が通る?等、皆が目を向ける必要です。個人情報限度内、ある程度情報把握されている方が安心安全に繋がると思っています。学校・町自治会など社会の繋がりは大事にしたいと思っております。

### 賛助会費にご協力 ありがとうございます



# 運営の方法は？



- 毎月2回実施（第2・4木曜日：祝日の場合順延）
- 運転手1台につき1名、付き添い1名（生活支援コーディネーター）
- 利用者の募集・受付は生活支援コーディネーター辻氏が対応。2日前頃にメールで修央会及び千葉徳洲苑に、参加者リストが届く。
- 14人乗りコンピューター1台＋8人乗りワゴン車1台（参加人数により、14人乗り1台で対応）
- 参加者には、ネームホルダーを掛けていただき、一般客との判別ができるように工夫している。
- どんなサポートを行っているか？
  - 売り場の案内。
  - セルフレジの操作方法をご案内。
  - 重い荷物を運ぶサポート。
  - 自宅に到着したら玄関先まで荷物を運ぶ。



# 現在までの実績



現在まで、ほとんどの方がリピーターになり、毎回楽しみにされております。ご夫婦で参加されたり、ご近所の方同士で参加されたり、世間話をしながら、買い物を楽しんでいらっしゃいます。「いつもありがとうございます。本当に助かっています。」と感謝の言葉をいただきます。



# 現在までの実績 (令和6年1月11日現在)

日にち	参加者	台数	場所
4/13	9名	1台	マミーマート ダイソー しまむら 船橋日大前店
4/27	10名	1台	
5/11	8名	1台	
5/25	9名	1台	
6/8	13名	2台	トライアル 八千代店
6/22	12名	2台	
7/13	14名	2台	
7/27	15名	2台	
8/10	14名	2台	
8/24	12名	2台	

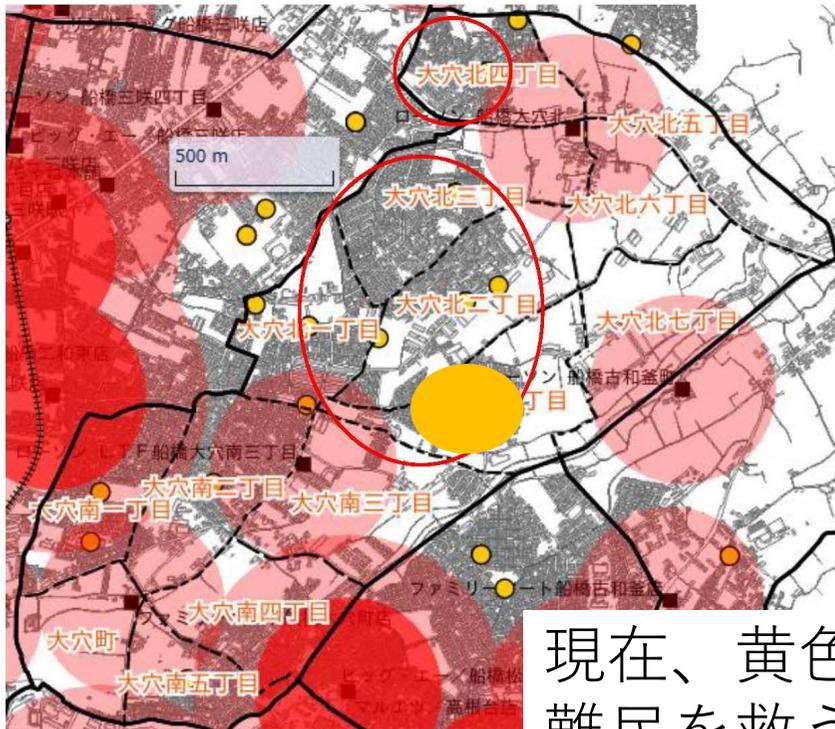
日にち	参加者	台数	場所
9/14	10名	2台	トライアル 八千代店
9/28	12名	1台	
10/12	12名	1台	
10/26	10名	1台	
11/9	11名	1台	
11/30	13名	2台	
12/14	13名	2台	
12/28	11名	1台	
1/11	10名	1台	

合計 実施回数	延べ 参加者数	平均 参加者数
19回	218名	11.5名



# 買物困難地域の24地区コミュニティ別分析（令和5年3月作成） 船橋市

## 大穴地区



町丁名	総人口	高齢者数	高齢化率	総世帯数	高齢者のみ世帯数	買物困難度
大穴町	91	19	20.9%	34	7	B
大穴南1丁目	1,732	685	39.5%	746	288	B-C
大穴南2丁目	1,773	757	42.7%	747	292	B
大穴南3丁目	614	112	18.2%	207	42	B
大穴南4丁目	999	412	41.2%	412	156	B-C
大穴南5丁目	905	365	40.3%	390	133	B
大穴北1丁目	1,351	573	42.4%	569	234	A
大穴北2丁目	1,402	563	40.2%	614	193	A
大穴北3丁目	1,762	708	40.2%	700	260	A
大穴北4丁目	1,452	527	36.3%	563	183	A
大穴北5丁目	128	48	37.5%	45	8	A
大穴北6丁目	76	17	22.4%	36	2	A
大穴北7丁目	101	93	92.1%	7	2	A
大穴北8丁目	1,152	514	44.6%	432	151	A

現在、黄色のエリアの買い物難民を救うことができている。

## 買物困難度

- A：自宅から概ね300m以内にスーパー、ドラッグストア、ディスカウントストア、コンビニ、生鮮食料品店が無い地域
- B：自宅から概ね500m内にスーパー、または概ね300m内にコンビニ等の店舗がある地域
- C：自宅から概ね300m内にスーパー等がある地域

## 凡例

- 濃ピンク円：スーパーの半径300m圏域
- 薄ピンク円：スーパーの半径500m圏域またはドラッグストア、ディスカウントストア、コンビニ、生鮮食料品店の300m圏域
- 黒四角：店舗
- 黄色丸：移動スーパー巡回地点
- 赤線囲い：買い物に困難を感じている住民が多いと考えられる地域



# 生活支援コーディネーターとは



## (1) 概要

- 地域における高齢者の生活支援等サービス（助け合い活動等）の体制整備を推進していくことを目的に、サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能（主に資源開発やネットワーク構築の機能）を果たす方を「生活支援コーディネーター」といいます。
- 市では、生活支援コーディネーターの配置に係る業務を「社会福祉法人船橋市社会福祉協議会」に委託しており、平成30年10月1日現在、市内全24地区に配置が完了しました。

## (2) 主な役割

- 各地区内における生活支援等サービス（助け合い活動等）の体制整備、普及啓発活動
- サービスの担い手の発掘・育成、ニーズとサービスのマッチング
- 生活支援等サービスの体制整備にあたり必要な地域の各団体のネットワークの構築 等

(船橋市HP 船橋市生活支援コーディネーターについて)



# 生活支援コーディネーターより

・大穴地区社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター辻氏より



「今回の買い物支援事業で、生活支援コーディネーターらしい役割を作ってもらえて、本当に感謝している。大穴地区の方を少しでも救えており、とてもうれしく思っている。他の地域の生活支援コーディネーターからこの業務のことを羨ましがられています。」



# 生活支援コーディネーターより

・大穴地区社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター辻氏より



「先日、参加予定だった方のお宅に訪問すると、鍵の掛かった玄関ドアの向こうから、呂律がまわらない話し言葉が聞こえました。すぐに、隣の住人に声を掛け、そのお宅の息子さんの電話番号をご存じだったので、連絡を取りました。その後、その方は救急搬送され、入院に至りました。買い物支援でお宅に訪問したことで、迅速な対応ができました。本当に良かったです。」



# 成功の要因



- ・ 大穴在宅介護支援センター大野氏、大穴地区社会福祉協議会辻氏は、大穴地区との関わりが長く地域住民との信頼関係が厚い為、事業実施に対する合意がスムーズに得られたこと。
- ・ 3人のコアメンバーの役割分担がしっかりと出来ており、また、都度連絡を取っており、連携がうまく取れていること。



# 影響



- ・先日、船橋市社会福祉協議会の担当者が買い物支援の様子を見学しに来られた。
- ・市内の他地区（北部地域）の生活支援コーディネーター4名が見学に来られ、買い物支援に同行し、自地域でも取り組みたいとの意見があった。
- ・厚生労働省の令和5年度老人保健健康増進等事業「養護老人ホーム及び軽費老人ホームにおける地域共生社会の実現に向けた取組の促進等に関する研究事業」の先進事例ヒアリング調査の対象に選ばれ、軽費老人ホームの地域貢献の取り組みについて詳細に報告した。



# 現在の動き



- ・大穴地区民生児童委員協議会（以下、「民協」）定例会において、買い物支援を議題に挙げ、事業協力に関して周知をしていただくこととなる。
- ・大穴地区社会福祉協議会会長や、民協より、買い物に関する実態把握を、以前から検討されており、民協主導でアンケート調査を実施する予定。
- ・地域ケア会議構成員の中で、事業に対する協力体制が構築されてきている。



# 今後の課題

・現在は、車両台数の都合上、一部地区（大穴北8丁目）のみのサービス提供となっているが、他の地域の方から、「私も利用したい」との声が聞かれている。修央会と千葉徳洲苑で車両を増やしエリアを広げる事を検討中。

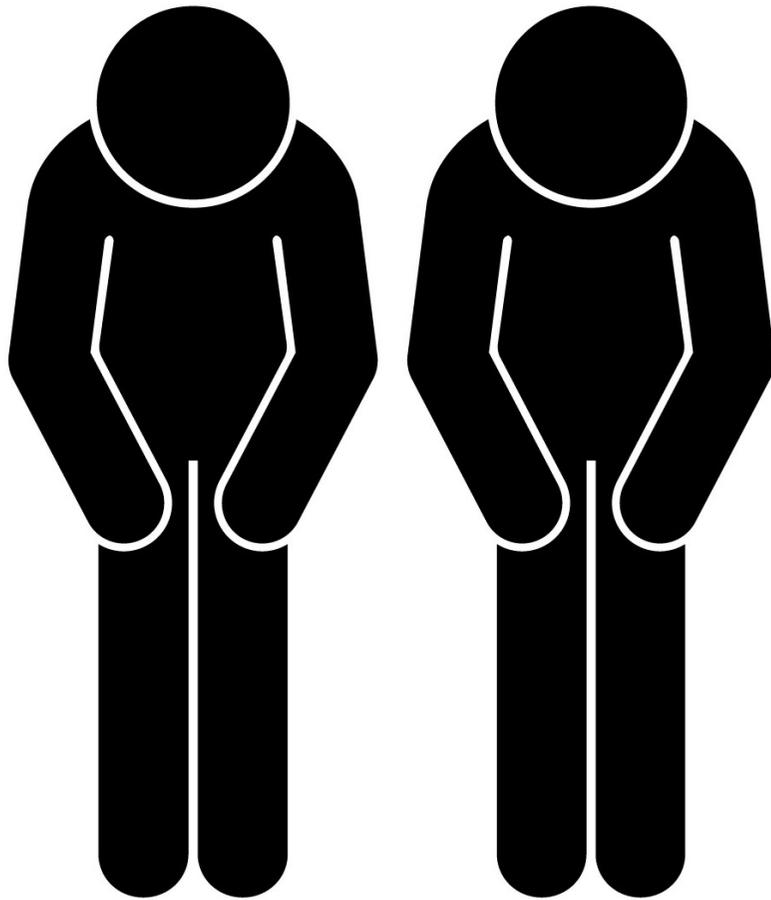


しかし、もっと多くの方を救うためには、他の協力事業所を増やすことが必要。燃料費や人件費等の補助があれば協力を検討してくれるのでは？船橋市に対して、本事業の効果等を訴求して協力してもらうこと等、検討中。



# ご清聴ありがとうございました

ひまわりネットワーク第2回実践発表会  
令和6年2月18日



## 地域ケア会議発

### 「買い物支援」事業の実施

～地区社協・地区在支・地区  
事業所の連携～

社会福祉法人修央会

軽費老人ホーム福寿荘

副施設長兼法人本部長 石神 敏明

医療法人大穴徳洲会

大穴在宅介護支援センター

センター長 大野 三夫

